

生のり付き壁紙を貼る際は必ず今貼ってある壁紙をはがして**下地処理**を行ってから貼って下さい

**下地処理って何?** 貼る面を平滑にしたりして、貼りやすくすることを「下地処理」と言います。

**壁紙を貼った後の仕上がりは下地処理によって決まります!**  
どんな下地の場合も表面を平滑にしないと貼った後、キレイに仕上がりません。

## 下地処理の方法

### ◎ 貼りやすい面

貼りやすい面でも下地の状態によって下地処理が必要になります。

#### 下地処理が必要な状態

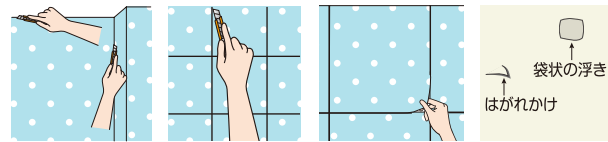
はがれやめくれ、凹みや段差、ヒビ割れ、穴や柱とのすき間等がある場合

下地処理をしないと、はがれたり貼れない場合もありますので下地処理はきちんとして下さい。

**下地処理に必要な物** 壁紙補修用の接着剤、パテ、サンドペーパー

#### 下地 今貼ってある壁紙をはがした面

①壁紙をはがす準備 ②壁紙をはがす準備 ③壁紙をはがす ④壁紙をはがした後



- ①壁面の四隅にカッターで切れ目を入れます。
  - ②はがしやすくするためにカッターでマス目に切り込みを入れて下さい。  
※切り込みを入れる際は力を入れ過ぎないようにご注意ください。
  - ③切り込みを入れた端からゆっくりはがして行って下さい。
- はがした後に残った薄い紙はそのまま下地になりますので、その上に貼る事ができます。もし、はがした後に残った薄い紙が袋状に浮いていたり、はがれかけの部分がある場合は、その部分だけ取り除いて下さい。

#### 下地 ベニヤ・石膏ボード

下地のホコリや汚れをきれいに拭き取ります。  
ベニヤや石膏ボード 石膏ボード 表層紙まではがれた場合



釘の頭が出ている場合は、釘の頭を打ち込み、パテを塗って下さい。  
石膏ボードの場合、石膏ボードの表層紙まではがれた場合は段差にパテを塗って下さい。

**凹みや段差、ヒビ割れ、穴や柱とのすき間等がある場合はパテを塗り、サンドペーパーで表面を平滑にして下さい。**

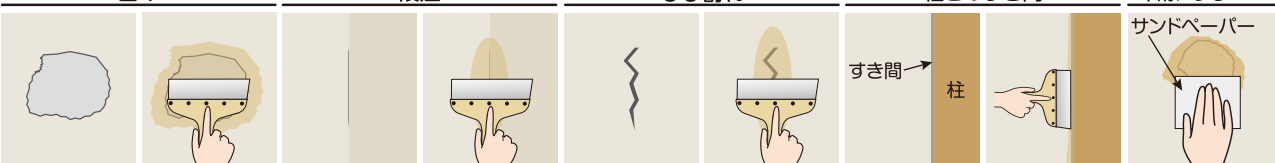
凹み

段差

ひび割れ

柱とのすき間

平滑にする



### ○ 壁紙用シーラーを塗れば貼れる面

#### 壁紙用シーラーって何?

接着しにくい下地に、壁紙を接着しやすくするために塗る下地調整剤です。

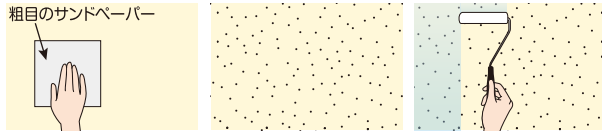
**下地処理に必要な物** 壁紙用シーラー、パテ、サンドペーパー

#### 下地 プリント合板(化粧合板)・ペンキ塗面

プリント合板(化粧合板) 表面を荒らす 壁紙用シーラーを塗る



#### ペンキ塗面



粗目のサンドペーパーを使って表面を荒らしてから、壁紙用シーラーを全面に塗って下さい。

#### 下地 モルタル・しっくい・コンクリート



下地のホコリや汚れをきれいに拭き取ります。表面が平滑な場合は、壁紙用シーラーを全面に塗って下さい。